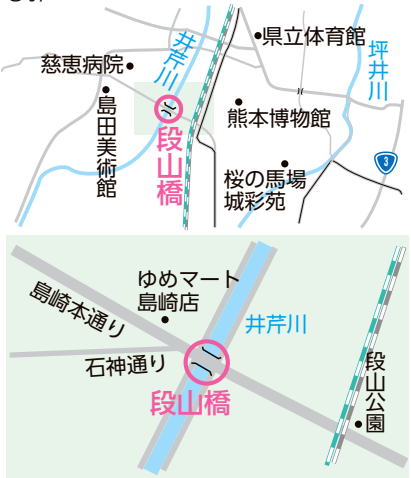


**日** 3月15日(日) 午前9時～10時  
**場** 段山橋(西区島崎1丁目9-27付近)  
**内** 橋を磨く、排水桝の清掃など  
**定** 30人(先着順) **申** 2月16日から  
氏名、電話番号をメール(kyoryo  
management@city.kumamoto.  
lg.jp)、またはくまもとアプリで登録



(道路保全課 橋梁マネジメント室  
☎328-2486)

### 〈参加者募集〉第38回くまもと ねんりんピック2026

**期** 4月4日(土)～5月16日(土) **場** 熊本県民総合運動公園ほか **内** 【4月開催】テニス、ソフトテニス、太極拳、サッカー、健康マラソン、健康マージャン、ソフトボール【5月開催】ゴルフ、ペタンク、ダンススポーツ、スポーツウエルネス吹矢、グラウンド・ゴルフ、ラージボール卓球、ゲートボール、剣道、弓道、バドミントン ※上位入賞者は11月開催の「ねんりんピック彩の国さいたま2026」への派遣選考の対象とします(バドミントンは除く)。  
**対** 県内に住む60歳以上の方(令和9年4月1日時点) **費** 1,200円/人 **申** 【4月開催】2月2日～27日、【5月開催】3月2日～27日に一般財団法人熊本さわやか長寿財団(☎354-3083)へ  
(高齢福祉課 ☎328-2963)

### スマホ教室の講座申し込み 受け付け中

無料

**日** 3月16日(月)・23日(月)・30日(月)(全3回) 午前10時から1時間半程度 **場** 市高齢者技能習得センター  
**内** スマホの使い方がわからないとお悩みの方に向けた教室。パソコン教室も受講すると、より理解が深まります  
**対** 本市に住む60歳以上の方 **定** 10人程度(抽選) **申** 3月6日までに電話、ファクス(325-7616)、持参または郵送で〒860-0073 西区島崎4丁目2-95市高齢者技能習得センター(☎325-7616)へ  
詳しくは、市シルバー人材センターホームページへ。  
(高齢福祉課 ☎328-2963)



### 北方領土の日 パネル展

**期** 2月2日(月)～6日(金) ※初日は正午から。**場** 市庁舎1階ロビー(正面玄関横) **内** 2月7日の「北方領土の日」を機に北方領土問題の早期解決に関心を持ち、さらに理解を深めるためのパネル展  
(広報課 ☎328-2043)

### 第31回シルバー文化作品展

無料

**日** 1月25日(日)～2月1日(日) 午前10時～午後4時 ※1月27日(火)は会場休館日。**場** 現代美術館アートロフト **内** 老人クラブ会員の方の絵画や写真等の文化作品の展示 **問** 熊本市老人クラブ連合会(☎341-1060)  
(高齢福祉課 ☎328-2963)

### しごと・経済



### 技術職現場見学ツアー (職種:土木・建築・機械・電気)

**日** 3月4日(水)、5日(木) 午後1時～5時(予定) **場** 市庁舎正面玄関前集合  
**内** 本市の技術職の仕事内容やその魅力を具体的に知ってもらうため、現役技術職員の案内で、本市所管の工事や設備等の現場を見学できるツアー

**対** 技術職として働くことに興味のある方、(主に理工系の)大学生、大学院生、高校生など **定** 各日20人程度(先着順) **申** 2月5日～25日に電子申請サービスから申し込み  
詳しくは、市職員採用情報サイトへ。  
(人事委員会事務局 ☎328-2939)



### 令和8年度入学予定の方、「母子家庭等高等職業訓練促進給付金」のご相談はお早めに！

**内** 経済的自立に必要な資格を取得するために修業する場合、その一定期間について高等職業訓練促進給付金を支給します(要事前相談) **対** 本市に住む方で、次の要件をすべて満たす方  
①20歳未満の児童を扶養する母子家庭の母、または父子家庭の父  
②原則、児童扶養手当の支給を受けている、または、同等の所得水準にあること  
③養成機関において6月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれること  
④就業または育児と修業の両立が困難であると認められること  
⑤過去に高等職業訓練促進給付金を受給していないこと  
※看護師、准看護師、保育士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士等 月額10万円(市町村民税課税世帯は月額7万500円)  
修業期間の全期間(上限4年)  
**申** 事前相談後、修業開始日以降に申請が必要。申請受理後、審査の上、支給可否を決定 **問** 区役所保健こども課または母子父子相談室へ  
詳しくは、市ホームページへ。  
(こども家庭福祉課 ☎366-3030)



### シニア合同就業相談会

無料

**日** 3月3日(火) 午前9時40分～正午(入場受付:午前11時まで) **場** くまもと県民交流館「パレア」(受付会場:9階会議室1/面談会場:10階パレアホール) **内** 市シルバー人材センターと企業による合同相談会 **対** 本市に住む就業を希望する60歳以上の方 **申** 当日直接会場へ。面談前に必ず受け付けが必要 **問** 熊本市シルバー人材センター(☎322-3300)  
(高齢福祉課 ☎328-2963)

### 保育士・福祉の分野の 無料職業相談会

**日** ①2月2日(月) 午前10時半～午後1時:市庁舎1階正面玄関横②12日(木) 午後2時半～5時:イオンモール熊本2階中央エスカレーター前ブリッジ③17日(火) 午前10時半～午後1時:ゆめタウン光の森2階東側エスカレーター横 **内** 保育士、介護職、福祉の仕事についての相談窓口 **申** 事前予約可  
詳しくは、熊本県福祉人材・研修センター(☎322-8077)へ。  
(保育幼稚園課 ☎328-2568)



### パブリックコメント

皆さんの意見を募集します。

### 熊本連携中枢都市圏ビジョン(素案)

**内容** 本市が近隣23市町村と形成している熊本連携中枢都市圏の将来像・具体的取組を記載した次期ビジョンの素案  
**提出先** 2月20日までに持参、郵送、ファクス(324-1713)またはメール(seisakukikaku@city.kumamoto.lg.jp)で〒860-8601政策企画課(☎328-2035)へ  
**閲覧場所** 政策企画課、市ホームページ



### 確定申告のお知らせ

#### 自宅でのスマホ申告がお勧めです!!

既に85%以上の方が、会場に行かずに確定申告をしています。  
「スマホ」と「マイナンバーカード」があれば、自宅からe-Taxで申告できます。

《STEP1》  
まずは動画を視聴



【作成動画】

《STEP2》  
申告書を作成



【作成コーナー】

#### ■会場で申告する場合

**事前予約** 国税庁LINE公式アカウントを友だち追加し、オンライン予約。14日前から予約可能。

**場所** 中央・西・南・北区に住む方:熊本城ホール1階 展示ホールA  
東区に住む方:熊本東税務署1階

**期間** 2月16日(月)～3月16日(月)  
(土日祝を除く。ただし、3月1日(日)は開設。)

**受付時間** 午前9時～午後4時(熊本東税務署は午後3時まで)  
(整理券がなくなり次第、受け付けを終了する場合があります。)

**持参物** ・申告書作成に必要な書類、スマホ、マイナンバーカード  
・マイナポータルアプリ(事前ダウンロード)  
・マイナンバーカード発行時に設定したパスワード  
「利用者証明用電子証明書(数字4桁)」  
「署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)」

詳しくは、各税務署へ。

中央・西・南・北区:熊本西税務署(☎355-1181)

東区:熊本東税務署(☎369-5566)

(市民税課 ☎328-2183)



【友だち追加はこちらから】

### 「くまモンから学ぶ広報・プロモーション戦略」 &「実験から学ぶ放射線の基礎とその利用」

無料

3月12日(木)、熊本城ホール(メインホール4階)で特別イベントを開催します。午前は、くまモンデビュー時から県職員として大阪でのプロモーションを担当した磯田 淳さんによる広報戦略や手法についての講演です。午後は、放射線の基礎を実験やクイズで楽しく学べる体験イベント、福島県の現状について理解を深めるパネル展示も行います!

#### 〈イベント内容〉

時間	内容・定員
午前10時半～正午	基調講演「くまモンの誕生秘話とプロモーション戦略」 定員:200人程度(先着順)
正午～午後5時	放射線実験体験:測定装置や霧箱を使った実験の体験 パネル展示:ふくしまメッセンジャーズ(ぐるぐるプロジェクト)による福島の今の案内 定員:なし
午後0時半～午後1時半～午後2時半～午後3時半～	ミニ講座:放射線の基礎や医療利用についての専門家によるお話 定員:各回20人程度(先着順)

※いずれも参加には4階ホワイエにて受付が必要。

(誘致戦略課 ☎328-2073)



株式会社くまもとDMC代表取締役社長 磯田 淳さん

イベント詳細はこちら↓  
(「2026年春の年会」Webサイト内)



家庭ごみの排出量 1人1日あたり 令和7年度(11月) 422g(前月比 -3g/目標 403g)  
(廃棄物計画課 ☎328-2359)

生活用の水使用量 1人1日あたり 令和7年度12月 230L(前月比 +3L/目標 210L)  
(水保全課 ☎328-2436)